

令和2年度「学ぶ力」育成プログラム

学校番号：34002
学校名：白石中学校

改訂のポイント		<ul style="list-style-type: none"> ○ 新学習指導要領が求めている視点を取り入れた授業改善を行う ○ 子どもに育みたい資質・能力を明確にした授業を展開する 		
項目名	項目内容	項目内容の具体		
目標	「学ぶ力」の育成に係る目指す子ども像	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 安易な道を選ぶのではなく、難しいことにも挑戦して自分を成長させようとする生徒 ☆ 資質・能力（知識・技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力・人間性）を身に付けるために学びを自己調整する生徒 		
「学ぶ力」に関する成果や課題	学ぶ意欲	【昨年度の具体的な取組】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもが自らの課題を明らかにし、その課題解決の方法を考える指導を工夫した（最重点） 	【成果】 ⇒ 「家で自分で計画を立てて勉強をしている」（全国学力・学習状況調査）の項目が全国平均より上回っていた	【課題】 ◇ 「今の自分にとって、どのように勉強するのがよいか分かっている」（札幌市全体の共通指標）という生徒が昨年度より4.2ポイント減少した
	思考力・判断力・表現力等	【昨年度の具体的な取組】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもが自ら考え、判断し、表現する学習活動の充実を行った 	【成果】 ⇒ 「習ったことや知っていることを使って、自分で考えることが大事だと思う」（札幌市全体の共通指標）という生徒が90.5%いた	【課題】 ◇ 「授業中、自分の意見を進んで発言している」（札幌市全体の共通指標）という生徒が28.5%と少ない
	基礎的・基本的な知識及び技能	【昨年度の具体的な取組】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもに自信をもたせるきめ細かい指導の充実を行った 	【成果】 ⇒ 「勉強で同じ間違いを繰り返さないように気を付けている」（札幌市全体の共通指標）という生徒が78.8%いた	【課題】 ◇ 「普段から、計画を立てて勉強している」（札幌市全体の共通指標）という生徒が19.7%と少ない
今年度の改善策（取組）	取組の最重点	【取組の共有】 子どもが学習の見通しをもち、課題探究のプロセスや獲得した学びを振り返ることができる授業改善を積極的に行う		
	具体的な改善策（取組）	<ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもの学ぶ意欲を高めるために、キャリア・パスポートを導入し、学年や学期の始まりに自らの目標を設定し、それに向かっていくように促していく ○ 子どもの思考力・判断力・表現力を高めるために、学んだ知識・技能を活用する場を授業の中に積極的に取り入れる ○ 子どもの基礎的・基本的な知識・技能を高めるために、分かる授業の工夫を行い、子どもの自己肯定感を高める 		
検証の方法	各種調査や子どもの自己評価指標の活用	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各教科等の評価規準に基づく学習状況評価結果の活用（日常のテストやノート・ワークシート、観察等） ○ 全国学力・学習状況調査や標準学力調査等の結果の活用 ○ 札幌市全体の共通指標（子どもの自己評価）の活用 ○ 学校評価アンケート（子どもの自己評価）の活用 		